

事業報告書			
医療法人整理番号	00009		
報告期間	自	令和6年4月1日	
	至	令和7年3月31日	
1 事業報告書の概要			
(1) 名称	社団医療法人古川病院 社団 (出資持分あり) その他		
分類①	分類①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当するものをリストから選択すること。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)		
分類②			
分類③			
(2) 事務所の所在地	岐阜県 飛騨市 古川町三之町8番20号		
建物名	従たる事務所の記載はこちら 昭和32年1月26日 昭和32年2月1日		
(3) 設立認可年月日	姓 名 組田 健彦		
(4) 設立登記年月日	理事長の氏名 健彦		
(5) 理事長の氏名	役員及び評議員の人数 6		
役員及び評議員	役員及び評議員 記載はこちら		
2 事業の概要			
(1-1) 本来業務 (病院、診療所)	記載はこちら		
(1-2) 本来業務 (介護老人保健施設、介護医療院)	記載はこちら		
(2) 附帯業務	記載はこちら		
(3) 収益業務	記載はこちら		
(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら		
(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債	(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。		
(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債	(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。		
(7) 当該会計年度内に開設 (許可を含む) した主要な施設	(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。		
(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	全ての指定内容について記載しても差し支えない。		
(9) その他	当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)		

1

(介護老人保健施設又は介護医療院(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

[illegible]

2-(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

[illegible]

2-(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

[illegible]

2-(6) 当該会計年度内に購入した医療機関費

医療機関間の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由

[illegible]

(共)

1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っている。かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能維持・向上するために必要である理由を記載すること。
2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

2-7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

[illegible]

2-(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

[illegible]

2-(9) その他

[illegible]

法人名 社団医療法人 古川病院

所在地 岐阜県飛騨市古川町三之町 8-20

※医療法人整理番号

財 産 目 録

(令和7年3月31日 現在)

1. 資 産 額	982,517 千円
2. 負 債 額	21,227 千円
3. 純 資 産 額	961,290 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	441,467
B 固 定 資 産	541,050
C 資 産 合 計 (A+B)	982,517
D 負 債 合 計	21,227
E 純 資 産 (C-D)	961,290

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))
 建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

法人名 社団医療法人古川病院
所在地 岐阜県飛騨市古川町三之町8-20

※医療法人整理番号 00009

貸借対照表
令和7年3月31日 現在

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	441,468	I 流動負債	21,227
現金及び預金	332,272	支払手形	
事業未収金	91,457	買掛金	4,395
有価証券		短期借入金	
たな卸資産	2,873	未払金	
前渡金		未払費用	9,069
前払費用	4,123	未払法人税等	142
その他の流動資産	10,743	未払消費税等	1,012
		前受金	363
		預り金	5,142
		前受収益	
		その他引当金	
		その他の流動負債	1,104
II 固定資産	541,049	II 固定負債	0
1 有形固定資産	272,368	医療機関債	
建物	183,410	長期借入金	
構築物	5,845	繰延税金負債	
医療用器械備品	20,585	その他引当金	
その他の器械備品	14,599	その他の固定負債	
車両及び船舶	8,510		
土地	138		
建設仮勘定	38,404		
その他の有形固定資産	877		
2 無形固定資産	2,382		
借地権	1,800		
ソフトウェア	306		
その他の無形固定資産	276		
3 その他の資産	266,299		
有価証券	146		
長期貸付金	266,153		
保有医療機関債			
その他長期貸付金			
役員等長期貸付金			
長期前払費用			
繰延税金資産			
その他の固定資産			
資産合計	982,517	負債合計	21,227
		純資産の部	
		科目	金額
		I 出資金	3,000
		II 積立金	958,290
		代替基金	
		繰越利益積立金	958,290
		その他積立金	
		III 評価・換算差額等	
		その他有価証券評価差額金	
		繰延ヘッジ損益	
		純資産合計	961,290
		負債・純資産合計	982,517

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

法人名 社団医療法人古川病院
所在地 岐阜県飛騨市古川町三之町8番20号

医療法人整理番号 00009

損 益 計 算 書

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

(単位：千円)

科目		金 額	
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益			676,227
2 事業費用			
(1) 事業費	735,654		
(2) 本部費	0		735,654
本来業務事業損失			59,427
B 附帯業務事業損益			
1 事業収益			0
2 事業費用			0
附帯業務事業利益			0
C 収益業務事業損益			
1 事業収益			0
2 事業費用			0
収益業務事業利益			0
事業損失			59,427
II 事業外収益			
受取利息	0		
その他の事業外収益	10,421		10,421
III 事業外費用			
支払利息	0		
その他の事業外費用	0		0
経常損失			49,006
IV 特別利益			
固定資産売却益	0		
その他の特別利益	640		640
V 特別損失			
固定資産売却損	0		
その他の特別損失	0		0
税引前当期純損失			48,366
法人税・住民税及び事業税	142		
法人税等調整額	0		142
当期純損失			48,508

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

事業監査報告書

社団医療法人 古川病院

理事長 紺田 健彦 殿

私は、社団医療法人 古川病院の令和6年会計年度（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、業務報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

令和7年 5月22日

社団医療法人 古川病院

監事 澤田 眞知子